

保証書

サーキュレーター EFC-2332WT

取扱説明書

万一、適切なご使用と保管方法にもかかわらず、不慮の故障があった場合は
お買い上げの時のレシートを添付してお買い求め頂いた店頭にお持ちいた
だくか、下記のインフォメーションセンターにお問合せください。
当社保証規定に基づき修理が受けられます。

製品名 : サーキュレーター
製品型番 : EFC-2332WT
保証期間 : お買い上げ日より 1年間

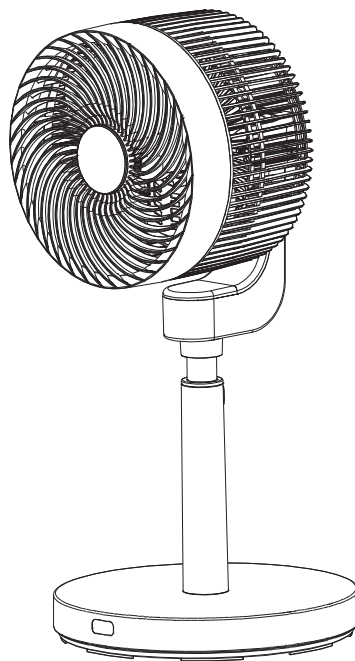
フリガナ お名前			
ご住所 〒	TEL		
購入年月日	年	月	日
お買い上げ店名			

お問い合わせ窓口

総合インフォメーションセンター
TEL: 03-5937-4022
受付時間 9:00~17:00(土日祝日を除く)
<http://www.heartdenki.co.jp>

企画販売元

ハート電機サービス株式会社
〒164-0003 東京都中野区東中野1-4-4 MTビル1F



日本国内専用
日本国外では使用できません。保証や修理の対象外となります。

FOR USE IN JAPAN ONLY
WARRANTY VOID IF USED OUTSIDE JAPAN

目次

1.安全にお使いいただく為に	P2-3
2.各部名称	P4
3.操作方法	P5-8
・ リモコンへの電池の入れ方	P5
・ 本体及びリモコンの操作	P6-8
・ 自動風量モードとは	P8
・ モード別の機能	P8
4.便利な使い方	P9
5.お手入れと保管方法	P10
6.故障かな?と思ったら	P11
7.製品使用	P12
8.長期使用製品安全表示制度について	P13
9.保証規定	P15
10.保証書	P16

重要

サーキュレーター (以下本製品)をお買い
上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全にお使い頂くために、取扱
説明書(以下本書)をよくお読みいただき、
いつでも取り出せる場所に保管してく
ださい。誤ったご使用法は火災、感電な
どの発生によりけがなどをする恐れがあ
ります。

1.安全にお使いいただく為の表示について

誤った取り扱いをしたときに発生する危険な内容について次の表示区分で表しています。

 警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重症につながる恐れがある内容です。
 注意	誤った取り扱いをしたときに傷害を負う、家屋、家財などの物的損害につながる恐れがある内容です。

図記号の意味  禁止を示す記号です。  必ず行うことを示す記号です。

 警告

 禁止	●以下のようなところでは使わないでください。※本製品は一般家庭用です。 ・雨や水滴がかかるところ ・温室や湿気の高いところ ・屋外・火のそば、ストーブ等高温のところ ・砂ぼこりや綿ぼこりのおおいたところ ・引火性のもの(ガソリン、灯油、シンナー等)があるところ 火災・感電の原因になります。	 禁止	●持ち運ぶときは電源コードを引っ張らないでください。電源コードが破損し火災や感電の原因になります。
	●電源コードは以下のことをしないでください。 ・傷、破損させる、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる。 ・釘やステーブルなどで固定する。 ・束ねて電源を入れる。 ・物を載せる。 ・熱器具に近づける。 電源コードが破損し火災や感電の原因になります。		●ボタン電池は分解、改造やショートさせる、加熱、充電、火に入れるなどしないでください。液漏れ、破裂、火災、感電、けがの原因になります。
	●電源コードやプラグに傷があるとき、コンセントにしっかりと差し込めない時は使用しないでください。感電、ショート、発火の原因になります。	 水濡れ禁止	●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

 警告

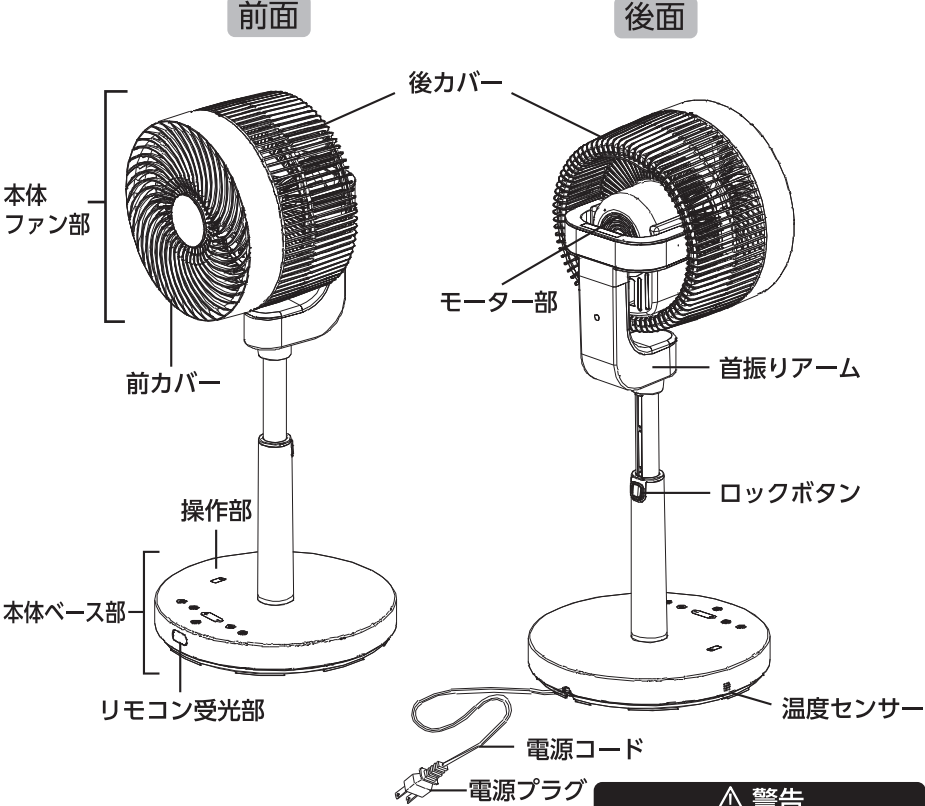
 分解禁止	●改造や分解をしないでください。火災、感電、けがの原因になります。	 指示	●電源プラグはコンセントに根元まで差し込んでください。ゆるいと感じると感電や火災の原因になります。
 プラグを抜く	●使用しない時は、電源プラグをコンセントからぬいてください。絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。		●コンセントから抜くときは電源プラグを持って抜いてください。感電、ショートにより発火の原因になります。
 指示	●お手入れの際、持ち運ぶ際は電源プラグをコンセントからぬいてください。感電、火災、けがの原因になります。		●お手入れは本書の通り行ってください。部品がはずれるなどけがの原因になります。
	●交流100Vを使用してください。火災や感電の原因になります。		●異常、故障時は電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止してください。そのまま使用すると発煙、発火、感電、けがになる恐れがあります。
	●電源プラグのホコリを清掃してください。漏電火災の原因になります。		・煙が出る、焦げた臭いがする。
			・電源コードやプラグが異常に熱い。
			・電源コードに傷や変形がある。

※本製品を小さな子供に触れさせない、子供に遊ばせないようにしてください。思わぬけが、感電の原因になります。

 注意

 禁止	●以下のようなところでは使わないでください。 ・水平でないなど不安定な場所。 ・カーテンや障害物のそば。 ・直射日光等強い紫外線の当たるところ。けがや故障の原因になります。	 禁止	●お手入れの際、住居用洗剤、シンナー、ベンジン、アルコール、研磨剤などを使わないでください。変形や変色、故障の原因になります。
	●前・後力バー、可動部へ指や物を入れないでください。けがや故障の原因になります。		●使用中に異常な振動が発生した場合は使用を中止してください。前力バーや羽根の脱落、けがの原因になります。
	●衣類や髪を前・後力バーに近づけないでください。巻き込まれてけがや故障の原因になります。	 指示	●リモコンの電池は指定の電池を使用し＋－を正しく入れてください。液漏れや破裂、けがの恐れがあります。
	●長時間風を体に当てないでください。健康を害する恐れがあります。		●長時間使用しない場合はリモコンから電池を抜いてください。液漏れや破裂、けがの恐れがあります。
	●本製品を引きずらないでください。床に傷がつく恐れがあります。		

2.各部名称



警告

電源コードの上にベースを載せたり、挟み込まない
●電源コードが破損し、ショート・感電・火災の原因になります。

禁止



同梱内容	数量
サーキュレーター 本体	1
リモコン	1
ボタン型リチウム電池 (CR2025)	1
取扱説明書 (保証書)	1

※内容物が揃っていることをご確認ください。

3.操作方法

(1)本体を水平な安定した場所に設置する

(2)電源プラグをコンセントに差し込む

※電源プラグを差し込むと「ピッ」と電子音になります。

(3)リモコンへの電池の入れ方

※工場出荷時に電池はホルダーに入れて仮固定されています。

(付属の電池はテスト用です。)

1.ホルダーの絶縁シートを抜いてください。

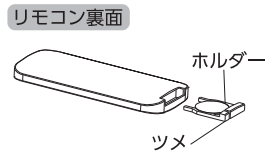
2.ホルダーをしっかり押し込んでください。

<電池交換の方法>

①リモコンを裏面にして、ホルダーの左にあるツメを右方向に押しながらホルダーを抜きます。

②ホルダーから古い電池を外し、新しいコイン型リチウム電池 (CR2025) の + を上にしてのせます。

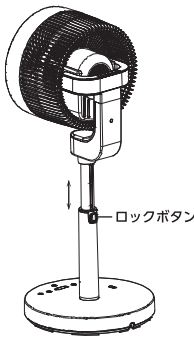
③電池をのせたホルダーをリモコンにしっかり押し込みます。



お願い

- ・指定の電池 (CR2025) 以外は入れないでください。
- ・リモコンが動作しなくなったり、操作距離が短くなったら新しい電池と交換してください。
(交換の目安は約1年間)
- ・リモコンに落下等の強い衝撃や上にものを置いたり踏みつけないでください。
- ・電池を廃棄する際は各自治体の指示に従ってください。

(4)高さ調節



ロックボタンを押しながら、パイプをスライドさせると3段階で高さを調整できます。

注意

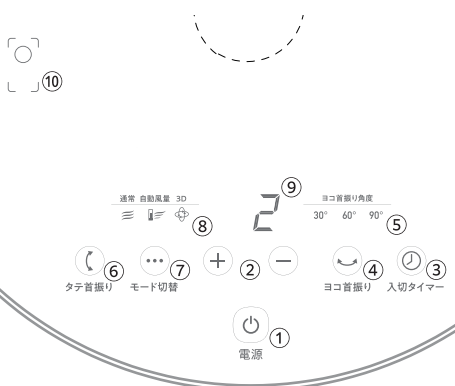
- ・高さ調整時にパイプのすき間に指などを挟まないように十分に注意をしてください。
- ・パイプのスライド時には無理な力を加えないように注意してください。

(5)本体及びリモコンの操作

本体操作部の表示ランプを確認しながらボタンを押してください。

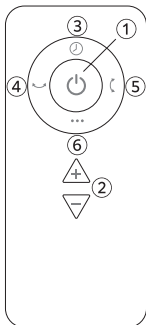
※ボタンを押すと本体から「ピッ」と電子音が鳴ります。

本体操作部



- ①電源ボタン：運転/停止を操作します。
- ②風量ボタン：+ボタンを押すと風量が強くなり、-ボタンを押すと弱くなります。
- ③タイマーボタン：停止時間/運転開始時間を設定します。
- ④横首振りボタン：横首振りの開始/角度/停止をします
- ⑤首振り角度ランプ：横首振り角度を表示します。
- ⑥縦首振りボタン：縦首振りの開始/停止をします。
- ⑦モード切替ボタン：通常モード/自動風量モード/3D立体首振りモード
- ⑧モードランプ：作動中のモードを表示します。
- ⑨LED表示：風量表示、タイマー時間表示がされます。
- ⑩リモコン置き位置(マグネット付き)

リモコン操作部



- ①電源ボタン：運転/停止を操作します。
- ②風量ボタン：+ボタンを押すと風量が強くなり、-ボタンを押すと弱くなります。
- ③タイマーボタン：停止時間/運転開始時間を設定します。
- ④横首振りボタン：横首振りの開始/角度/停止をします。
- ⑤縦首振りボタン：縦首振りの開始/停止をします。
- ⑥モード切替ボタン：通常モード/自動風量モード/3D立体首振りモード

<リモコン操作範囲>

- ・受信部正面から約3m
- ・受信部正面から左右に約30度
- ※リモコンと受信部の間に障害物がある場合、受信部に照明や直射日光の強い光が当たる場合にリモコンが正常に操作しない場合があります。

運転及び停止する

- ①本体又はリモコンの  ボタンを押す。
・運転が開始され、LED表示、作動中のランプが点灯します。
- ②本体又はリモコンの  ボタンを押す。
・運転が停止し、各表示ランプが消灯します。

通常モード で運転する

本体又はリモコンの  ボタンを押す。

・「通常モード」のランプ表示が点灯するまでボタンを繰り返し押します。

通常


風量を調整する お好み設定

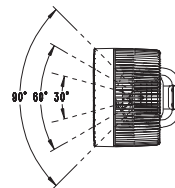
本体の   又はリモコンの   ボタンを押す。

- ・「+」を押すと1段階風が強くなり、「-」を押すと1段階弱くなります。
- ・風量は12段階から調整可能です。※最も弱い風量1、最も強い風量12
- ・LED表示に設定風量が「1 2 3 ... 11 12」で表示されます。

首振りを調整する 《横首振り》

本体又はリモコンの  ボタンを押す。

- ・首振りを開始し、ボタンを押すたびに首振り角度「30度」「60度」「90度」「停止」の順に切り替わります。
- ・設定された首振り角度のランプが点灯します。
- 首振り停止時は全消灯します。



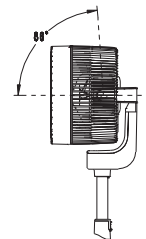
首振りを調整する 《縦首振り》

本体又はリモコンの  ボタンを押す。

- ・首振りを開始し、もう一度ボタンを押すと停止します。

△注意

横、縦の首振りを手で行わないでください。
故障の原因になります。



横首振りと縦首振りを同時に作動することで3D立体首振りになります。

自動風量

モードで

運転する

...

ボタンを押す。

自動風量

・「自動風量モード」のランプ表示が点灯するまでボタンを

繰り返し押します。

自動風量モードとは

室内の温度に応じて自動的に風量が設定されます。エアコンと併用すれば就寝時などの冷え過ぎを防止できます。

お願い

冬季など使用時の温度が23℃以下になる場合は通常モードで運転してください。
温度センサーをふさいだり、熱源のあるものを温度センサーの近くに置かないでください。

3D立体

首振り

モードで

運転する

...

ボタンを押す。

3D

・「3D立体首振りモード」のランプ表示が点灯するまでボタンを

繰り返し押します。

ワンタッチで3D立体首振りができます。(横90度/縦86度の最大首振り角度)
※首振り角度の設定は横・縦ともできません。

モード別の機能

出来る機能		モード		
		通常モード	自動風量モード	3D立体首振りモード
風量	お好み設定(12段階)	○	—	○
	自動設定(停止・4段階)	—	○	—
横 首振り	作動/停止	○	○	—
	角度設定(30・60・90)	○	○	—
縦 首振り	作動/停止	○	○	—
横・縦同時首振り(3D立体首振り)		○	○	○
	横角度設定(30・60・90)	○	○	—
タイマー	運転開始/停止	○	○	○

4.便利な使い方

《便利な機能》

- 設定した時間経過後に運転を停止したい「切タイマー」
- 設定した時間経過後に運転を開始したい「入タイマー」

「切タイマー」を設定する

※運転中に設定します

運転中に本体又はリモコンの ボタンを押す。

- ・ボタンを押すたびに「□ 1 2 3 …… 11 12 □」の順で経過時間後の運転切時間がLED表示に点滅します。

※1時間単位最大12時間後

- ・点滅中の時間でよければ、約5秒後に点滅が終わり設定が完了します。

※設定時間を確認する場合はタイマーボタンを押すと表示されます。

「入タイマー」を設定する

※停止中に設定します

停止中に本体又はリモコンの ボタンを押す。

- ・ボタンを押すたびに「□ 1 2 3 …… 11 12 □」の順で経過時間後の運転入時間がLED表示に点滅します。

※1時間単位最大12時間後

- ・点滅中の時間でよければ、約5秒後に点滅が終わり設定が完了します。

※設定時間を確認する場合はタイマーボタンを押すと表示されます。

※「入タイマー」で運転開始時の風量、首振り、モード設定は直前の運転停止時の状態になります。

「切タイマー」「入タイマー」取り消す・設定時間を変更する

本体又はリモコンの ボタンを押す。

- ・設定中の「切タイマー」「入タイマー」の設定時間が表示されます。
- <取り消す>場合はタイマーボタンを繰り返し押し0表示にしてください。
- <変更する>場合はタイマーボタンを繰り返し押し変更する時点から改めて経過時間後の設定を行ってください。

お知らせ

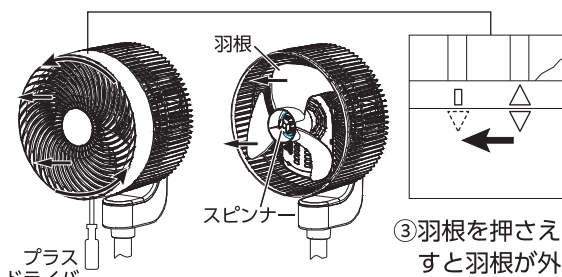
タイマーの時間は目安です。

5.お手入れと保管の方法

△注意 ・お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
・使用直後はモーターが熱くなっています。冷えてから行ってください。

本体 外側	・乾いた柔らかい布等で拭いてください。 ・落ちにくい汚れは、薄めた中性洗剤に浸した布を固く絞ってふきとり、さらに乾拭きを行ってください。
本体 内側	・前カバーをはずしてのお手入れ ※プラスドライバーをご用意ください。

■前カバーの取りはずしかた



①前カバーの下部のネジをプラスドライバーで外します。

②前カバーの上部にある「I」目印と「▽」目印を合わせるように前カバーを左に回すと前カバーが外れます。

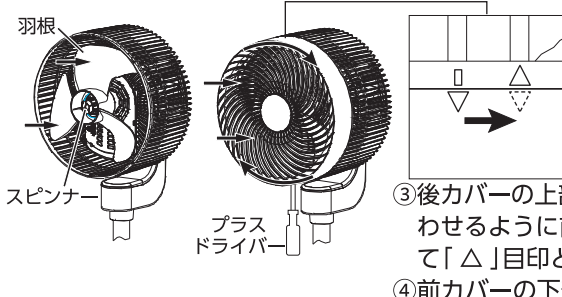
③羽根を押さえながらスピナーを時計回りに回すと羽根が外れます。

※外したネジを無くさないようご注意ください。

■お手入れ

・乾いた柔らかい布等で拭いてください。
・落ちにくい汚れは、薄めた中性洗剤に浸した布を固く絞ってふきとり、さらに乾拭きを行ってください。

■前カバーを取り付ける



①モーター軸の突起と羽根の切欠き部を合わせて取り付けます。

②スピナーを反時計回りに回してしっかりと締め付けます。

③後カバーの上部にある「I」目印と「▽」目印を合わせるように前カバーをセットした後、右に回して「△」目印と「▽」目印を合わせます。

④前カバーの下部にあるネジ穴に元通りネジを入れプラスドライバーで締めつけます。

保管方法

・お手入れのあとよく乾燥させてください。
・ポリ袋等をかぶせ、直射日光の当たらない湿気の少ない場所で保管してください。
・長期間保管する場合はリモコンの電池を抜いておいてください。

6.故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じ、「故障かな?」と思った場合、次の内容をお調べください。

症状	考えられる原因	処置方法
運転しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか	コンセントに電源プラグをしっかり差し込んでください。
羽根がまわらない、 運転時に大きな音がする	羽根が正しく取り付けられていますか	羽根や前カバーを正しく取り付け。お手入れ保管方法を参照してください。
	前カバーが正しく取り付けられていますか	羽根や前カバーを正しく取り付け。お手入れ保管方法を参照してください。
手で首振り角度の調整ができない	手で首振り角度は調整できません	通常モードで、首振りボタンで調整してください。
風量をお好みに調整できない	自動風量モードになっていませんか	通常モード、または3D立体首振りモードにしてください。
首振りの角度が調整できない	3D立体首振りモードになっていませんか	通常モード、または自動風量モードにしてください。
運転が自動的に止まった	自動風量モードになっていて周囲の温度が23℃以下になっていませんか	通常モード、または3D立体首振りモードにしてください。
風量が突然自動的に変わった	自動風量モードになって周囲の温度が変化していませんか	お好みの風量にする場合は通常モード、または3D立体首振りモードにしてください。
突然運転が始まった	入タイマーによるものではありませんか	入タイマーが設定されていると設定時間になると自動的に運転を始めます。
リモコンが操作できない	リモコンの電池が切れていないですか	新しい電池に交換してください。
	電池が+と-が逆にセットされていないですか	正しい向きに電池を入れ変えてください。
	距離が遠すぎませんか、障害物がないですか	リモコンを受信可能範囲で使ってください。

7.製品仕様

製品名	サーキュレーター
型番	EFC-2332WT
外形寸法	約31×31×63～75cm
質量	約3.7kg
コードの長さ	約1.6m
電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	32W
最大風速	3.6m/s
風量	1380m³/h
首振り角度	横30度 60度 90度
	縦86度
原産国	中国

廃棄について

本製品の廃棄は各自治体の指示に従って行ってください。

長年ご使用のサーキュレーターの点検を行ってください

このような症状はありませんか

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする
- 電源を入れても、ときどき運転しないときがある
- 運転中に異常な音をする
- 電源コードが傷ついている
- その他の異常や故障がある

ご使用を中止してください

故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店に点検を依頼してください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により発火・けが等の事故の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

	[製造年](本体に西暦 4 桁で表示してあります。)	
	[設計上の標準使用期間](本体に表示してあります。)	
	設計上の標準使用期間を超えて使用されますと経年劣化による 発火・けが等の事故に至るおそれがあります。	

(設計上の標準使用期間とは)

※下表の標準的な使用条件の下で使用した場合に、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件(JIS C9921-1による)

環境条件	電圧	AC100V	製品の取扱説明書による
	周波数	50Hz/60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	
負荷条件		定格負荷(風速)	
規定時間 など	運転時間	8h/日	
	運転回数	5回/日	
	運転日数	110日/年	
	スイッチ操作回数	550回/年	
	首振り運転の割合	100%	

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

【保証規定】

1. お客様にて取扱説明書に沿って、正しくご使用になられた状態のもとで、保証期間内に製品本体に故障があった場合は修理を致します。
 2. 故障があった場合はお買い求め頂いた店頭でレシートを添付して保証書をお持ちください。転居等で販売店に依頼できない場合は当社インフォメーションセンターにご相談ください。
 3. 保証期間でも以下のような場合は修理は受けられません。
 - (1) 本保証書の提示がない場合。
 - (2) お買い上げの年月日、お客様名、販売店のレシート等販売を証明できるものがない場合。あるいは字句が書き換えられた場合。
 - (3) 誤った使い方、改造、当社以外での修理による故障や破損。
 - (4) お買い上げ後の配送時の落下などの強い衝撃、不当なお取扱いにより発生した故障及び損傷。
 - (5) 火災、地震、津波、水害、落雷、その他天災地変による故障及び損傷。
 - (6) 取扱説明書に記載の保管、設置上の注意事項に従わず発生した故障及び損傷。
 - (7) 一般家庭以外(業務用等)での使用による故障及び損傷。
 4. 本製品の故障に起因する付随的損害は含みません。
- ※本保証は保証規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。